

札幌市議会議員【中央区】

はだだいせん 市政だより

<2025年秋号>
波田 大専



歩道橋ネーミングライツ 実現 しました！

詳細は
コチラ▶



令和6年3月1日の予算特別委員会で私から提案させて頂いた「歩道橋ネーミングライツ(命名権)」について、札幌市で令和7年度からの導入が実現し、市内6橋の「ネーミングライツパートナー」と「愛称」が決まりました。

札幌市内には、現在37の歩道橋がありますが老朽化が進んでおり、今後、人件費や資材価格の高騰により歩道橋の維持管理には多くの費用がかかることが見込まれることから、「維持管理費の一部を歩道橋が自ら稼ぐ」という自主財源確保の観点から提案し、実現しました。

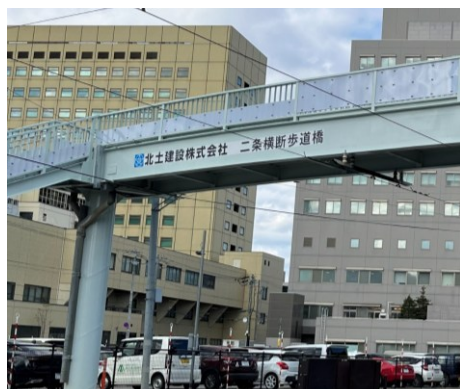
厳しい財政状況の中、必要な財源を生み出すためには、「税金の無駄遣いを無くす」ことや「新たな収入源を創り出す」ことが重要と考えます。今後も、このような新たなまちづくりの提言を継続して参ります。

歩道橋に「企業名」が標示されています！

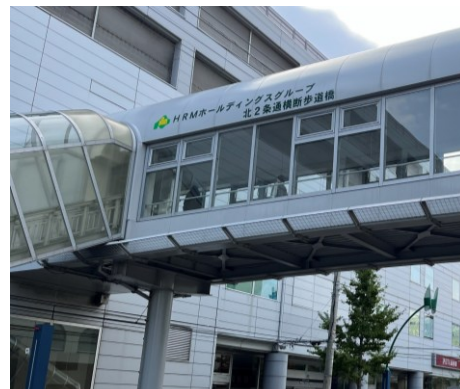
企業からの契約料が 札幌市の「新たな収入(財源)」となっています！



南大通り(中央区大通東1丁目)



二条小学校(中央区南3条西15丁目)



北2条通(中央区北1条東4丁目)

札幌ドームは本当に黒字！？ 市の公金支出は大幅増額！

令和7年10月21日
決算特別委員会

「札幌ドーム(大和ハウスプレミストドーム)」を管理運営する「株式会社札幌ドーム」の2025年3月期決算は、前年度の約6億5,000万円の赤字から一転し約4,200万円の黒字となっていますが、札幌市の令和6年度決算では「スポーツ振興基金」を財源としたドーム関連の公金支出が大幅に増額されています。



【スポーツとは関係のないイベント開催にスポーツ振興基金！？】

「花火大会」や「トミカ博」等のイベントの新規開催の助成に「スポーツ振興基金」を財源とする「札幌ドーム活用促進費」を充てることは、基金条例で定める基金の設置目的とは、かけ離れた支出であることを指摘しました。

【土日も平日も同じ料金！？ まずは割安な平日料金の設定を！】

令和7年度は「札幌ドーム活用促進費」が更に増額され、平日利用の使用料負担の軽減にも充てられますが、使用料の差額を公金で補助するような性質のものではなく、他のドームのように割安な平日料金を新たに設定すべきです。

【第三セクターではなく、民間活力で抜本的な管理運営の見直しを！】

民間の活力を最大限に活かす手法である「コンセッション方式」の導入をかねてより私から提言しており、次期指定管理期間である令和10年度以降の管理運営をどのようにしていくのか、早急に検討を進めるべきと強く求めました。

詳細は
コチラ▶



質問

スポーツとは直接的に関連のないイベントの新規開催や平日開催の助成に「スポーツ振興基金」を活用することは基金の設置目的である「スポーツの振興に資する」ものとは乖離していると考えますが、ご認識をお伺い致します。

答弁

新規イベントや平日イベントへの支援は、スポーツ振興の拠点施設であるプレミストドームの活用を促進し日常的な賑わいを創出することを目指すもの。この支援により、新たなスポーツイベントの開催につながるとともに、その他のイベントも含め、多くの方にプレミストドームを訪れていただき、市民にとってドームがより身近な存在となることで、ドームで開催するスポーツイベントへの関心も高まり、来場者の増加も期待できることから、スポーツ振興にも資する取組であると考えている。

高所得世帯が損をする「逆転現象」が起こる！？

令和7年10月9日
決算特別委員会

高所得世帯(概ね年収890万円以上)では、累進課税によって高額な所得税や住民税、社会保険料を負担しています。

これに加えて、障害を持つ子どもを養育する世帯では、所得制限によってあらゆる給付の対象外となり、更には高額なサービス利用料の負担を強いられることで実質的な可処分所得(いわゆる手取り)が一般世帯よりも少なくなる「逆転現象」が起こり得る現状です。

	一般世帯	高所得世帯
放課後等デイサービス負担上限額	月額0円～4,600円	月額37,200円 (年額446,400円)
特別児童扶養手当(1級)	年額618,600円	0円
障害児福祉手当	年額193,200円	0円
子ども医療費	無料	3割負担

このような「逆転現象」が起こり得ることを、札幌市として認識をしながら、取れるべき対応策を取らず、不公平が事実上容認されている現状は、あまりにも理不尽であるため、既に多くの他の政令市や道内市町村で取り組まれているような市独自の利用者負担軽減策に早急に取り組むことを強く求めました。

詳細は
コチラ▶



質問

障がいを持つ子どもを養育する高所得世帯において、実質的な可処分所得(いわゆる手取り)が一般世帯よりも少なくなるような「逆転現象」は起こり得るのかどうか、ご認識を伺います。また、それは不公平であり、是正が必要と考えますが、併せてお考えをお伺い致します。

答弁

「逆転現象」は起こりうるものと認識している。国の動向を注視するとともに、引き続き利用者負担に関しては調査検討を行い、国に対し負担の軽減や是正などを要望していきたいと考えている。

下水道料金 来年度から値上げ！？ まずは経営改善努力を！

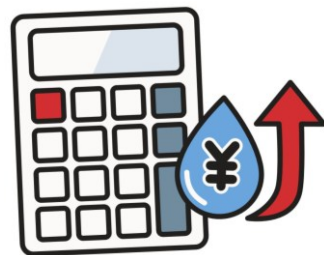
令和7年10月3日
建設委員会

札幌市の下水道使用料は、令和8年度には**23%程度の値上げが必要**で、令和12年度以降にも**更に17%程度の値上げ**が見込まれる非常に厳しい経営状況にあります。しかし本来「**値上げはあくまでも最後の手段**」であり、まずは**経営改善努力**が為されるべきです。

【私が議会で提言してきた経営改善努力】

- マンホール広告：マンホールのフタを活用した広告事業
- ウォーターPPP：民間活力で維持管理の効率化(経費削減)
→今年度、導入可能性調査に着手されています！

詳細は
コチラ▶



秋元市長への「政策予算要望」を行いました！

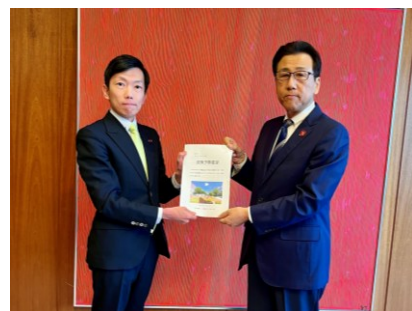
令和7年11月18日
市長応接室

札幌市議会「日本維新の会」は、秋元克広市長に令和8年度の予算編成および今後の施策展開に向けた「政策予算要望」を行いました。

【主な要望項目(一部を抜粋)】

- 最先端技術を活用したヒグマの侵入抑制策の強化
- 子どもの習い事・塾代の助成(教育クーポン券の配布)
- 市長の給料と市議会議員の報酬削減(身を切る改革)
- 「札幌市・北海道」を副首都に！(副首都構想)

詳細は
コチラ▶



第2回「はだ だいせん 市政報告会」を開催しました！

令和7年3月23日
カナモトホール

30名を超える多くの皆さまにご参加頂き、様々な市政課題や議会活動についてご報告。来場者の皆さまからも多数の「ご質問」や「ご意見」を頂きました。

【次回の開催予定】 ※参加無料・参加申込不要です

- 日時：令和8年3月29日(日) 14:00～16:00
- 場所：カナモトホール 2階 会議室

詳細は
コチラ▶



平岡樹芸センター 開園延長を実現しました！



プロギング(ジョギング+ゴミ拾い) @創成東地区



大学生の議員インターンシップ



ラジオ番組での市政報告



認知症のひとと家族の会 ボランティア活動



参加
無料

「市政カフェ」

毎月
開催中



毎月1回、テーマを決めて市民の皆さんと一緒にお茶を飲みながら、市政に関する「ご意見」や「ご要望」等をお聞かせ頂いております。

ふらっと「カフェ」に立ち寄るような気持ちで、どなたでもお気軽にご参加ください。(オンラインでも同時開催)

これまでの「市政カフェ」開催の様子や今後の予定については
公式WEBサイトでご覧ください▶



【次回の開催】 下水道料金の値上げを考える

日時：令和7年12月10日(水) 18:30～20:00
場所：カナモトホール 2階 会議室



【4月】教育の無償化を考える



【5月】終活を考える



【6月】大学生と政治を考える

プロフィール 波田 大専 (はだ だいせん) 札幌市議会「日本維新の会」

平成元年生まれ(36歳)、北海道札幌市出身。札幌旭丘高校(第48期)、北海道大学経済学部経営学科を卒業後、ホクレン農業協同組合連合会を経て松下政経塾に入塾。2児の父(長女4歳、長男2歳)。行政書士、社会福祉士。母親の認知症をきっかけに認知症サポーター養成講座の講師。2023年 札幌市議会議員に初当選(最年少)。

- 【市議会での役職歴】 ●総務委員会 副委員長 ●大都市税財政制度・DX推進調査特別委員会 理事
●厚生委員会 委員 ●建設委員会 委員

はだ だいせん事務所 〒060-0041 札幌市中央区大通東2丁目8番5号 プレジデント札幌ビル7階 705
電話/FAX：011-600-2471 E-mail:info@hada-daisen.com

市民の皆さまの「ご意見」「ご要望」「お困り事」等、ぜひお聞かせください。(電話・FAX・郵便・E-mail等)



各種SNSや公式WEBサイトで
日々の活動を発信しています！

フォローする



X



@Daisen1989

Instagram



@daisenhada

Facebook



@HadaDaisen

Tik Tok



@hadadaisen

Youtube



@hadadaisen